

生産性 1.5 倍部会 開催報告

■第 36 回



日時：2022 年 7 月 11 日（月）

場所：オンライン会議システムを使用して開催

参加者：12 名

●開催にあたり、門真ネットの代表世話人株式会社出雲大坪代表より

・門真市モノづくりネットワークは平成 12 年に立ち上がりました。目的は産業振興や雇用の創出など、中小企業の交流会を開いて、取引の仲介をしたり、大規模な見本市にまともって参加したり、モノづくりに適した良い門真市を生み出すことが目的でした。今後の展開は成果あり、結果を残すことによってネットワークありで楽しいねと思って貰える人を増やせるのが課題ではないでしょうか。共に学び共に成長する。製造業が減るのも食い止めるという気持ちで共有していく門真市モノづくりネットワーク部会活動として良いチームを作っていくことが大事だと思っています。

●前回 35 回の指摘事項改善状況について、一瀬製作所から改善状況報告がありました。

・主な改善点

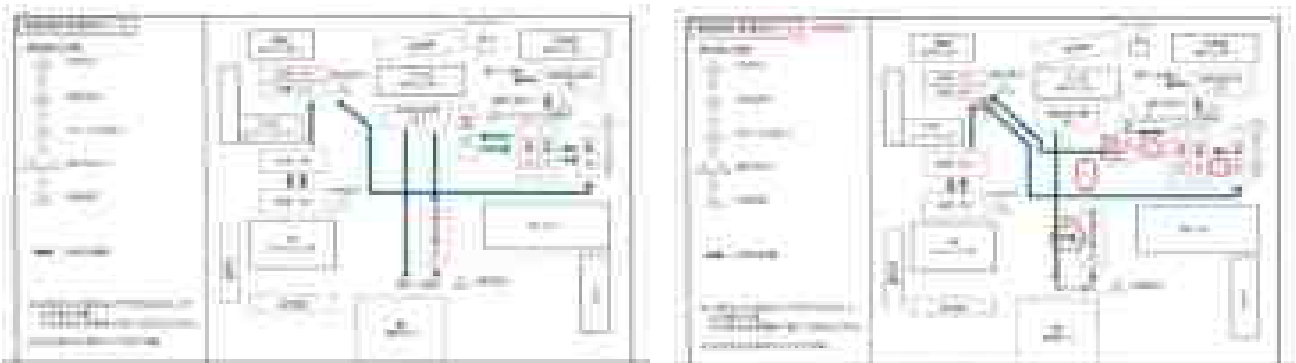
1. 標準作業組み合わせ票の通り、手順ができていない。

- ・標準作業組み合わせ票を再度検討中（いろんなパターンをつくる。）



2. 台車の運用の動線が無駄な動線をしている。曲げの作業が終わり空の台車になったら、そのまま完成品の台車にすることはできないのか？

- ・台車運用のルールを変更した。(下記図を参照)



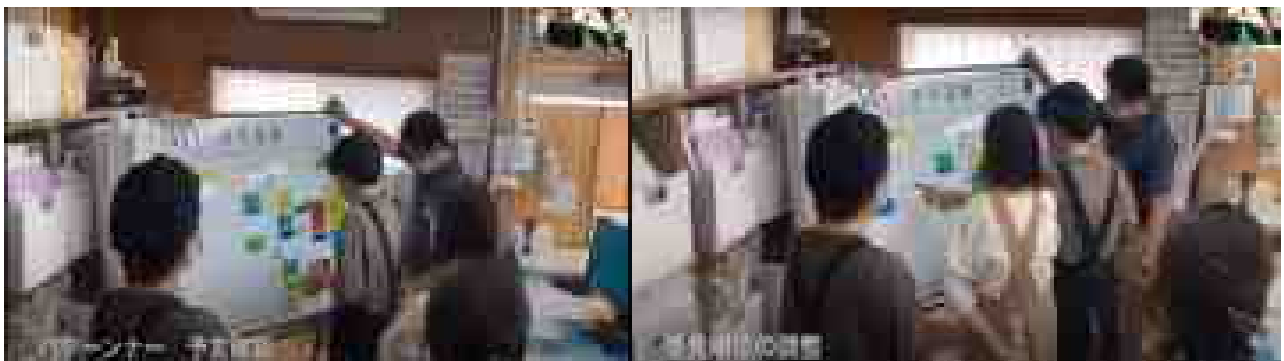
3. 二人で行うNC作業中に待機時間が発生している。

- ・作業者間で待機時間がでないよう意思疎通し、何をしなければならないか意識して作業する。

4. 扇風機は直置きタイプだが、転倒などを考えて壁に設置するタイプにした方が良いのでは？(今、設置している場所は適切なのか？)

- ・柱に付け替えるように検討中

●今回のモデル企業、北次(株)から朝礼について報告と参加者からの指摘がありました。



朝礼動画、ホワイトボードに4色のテープ(営業部4人の色分け)を貼り、段取り、進捗状況や遅延が発生しているものの確認

サンプルを企画に依頼する。企画が4.5名、パタンナーが3名、縫製が1.5名、(一日出勤と半日出勤がいるため)大事になってくるのが材料の手配、また納期に合わせて優先順位をつけ、順番を変えたりする。

※参加者からの主な意見

●納期を短くするためにカバン、バック、ポーチなど、それぞれ担当を決めることはできないのか？

- ・バックの注文が多いため、個別に担当すると1人の担当者が注文を多く抱えてしまう。サンプル作成等も集中してしまうため、分散して担当するようにしている。

●納期に対し、どれくらいの機関を設定しているのか？

- ・生地が発注等の期間を要するため10～15日の設定としている。

●まとめ、阿南部会長から次のご指導をいただきました。

- ・朝礼は、報告・相談・連絡(ハウレンソウ)の中で、その朝徹底すべき事項の報告・連絡がメインと考える。

- 今回、改めてお話ししたい点について、ご説明がありたいと思います。2月1日(日)開催の「デザインで、山本さんへの感謝」イベントを開催したい。同時にデザインによって事業の改善の効果が現れる人と思われる。そこで、弊社社員に「お話しの内容」をご教示頂いた。今後の関係改善の参考にしたい。また、ご意見等もご返しくお願ひいたします。

[illegible]

© 2006 The Authors
Journal compilation © 2006 Blackwell Publishing Ltd

- [illegible]

● 地址: 深圳市福田区福安路100号 邮编: 518040 电话: 0755-26041111 传真: 0755-26041112

Copyright © 2004 John Wiley & Sons, Ltd.

【参考文献】 1. 陈世英. 中国农村人口老龄化与农村养老问题. 人口学刊, 1998, 20(1): 15-18

[illegible]

- 見直し**：建築の計画のやり方になっていきましたので、建築費を減らすまでにはなりました。

— 100 —

● 2017年12月1日，中国银保监会发布《商业银行理财业务监督管理办法》，自2018年10月1日起施行。

二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

[illegible]

2010年12月10日

- [illegible]

• 1994年10月1日起，凡在境内销售货物或提供应税劳务、服务的企业，均须向主管税务机关申报纳税。

Figure 6

● 注意：在“数据”菜单下，单击“数据有效性”，打开“数据有效性”对话框，如图 10-1-10 所示。

— *Journal of the American Medical Association*, 1997; 278: 1033-1037

© 2000 Blackwell Science Ltd

- ・納期や出荷の報告。
- ・報告事項のみで朝礼といった形がない。
- ・諦めない、焦らない、飽きないの三つの唱和をする。
- ・前日の不良の報告。

●阿南部会長より、計画かんばんの導入について話がありました。

- ・計画かんばんにより、今どの工程にあるのか。どんな状態にあるのか。が直ぐ分かる利点がある。

生産性 1.5 倍部会 開催報告

■第 37 回



日時：2022 年 9 月 12 日（月）17 時 45 分～19 時 15 分

場所：オンライン会議システムを使用して開催

参加者：18 名

【当日のスケジュール】		
項目	時間	講師
① 生産性向上の現状	17:45～18:00	～ 佐藤 隆夫
② 事例「株式会社」の生産性向上	18:00～18:15	～ 佐藤 隆夫
③ 門真ネットの生産性向上の取り組み	18:15～18:30	～ 佐藤 隆夫
④ 門真ネットの生産性向上の取り組み	18:30～18:45	～ 佐藤 隆夫
⑤ 門真ネットの生産性向上の取り組み	18:45～19:00	～ 佐藤 隆夫
⑥ 門真ネットの生産性向上の取り組み	19:00～19:15	～ 佐藤 隆夫

●実施内容

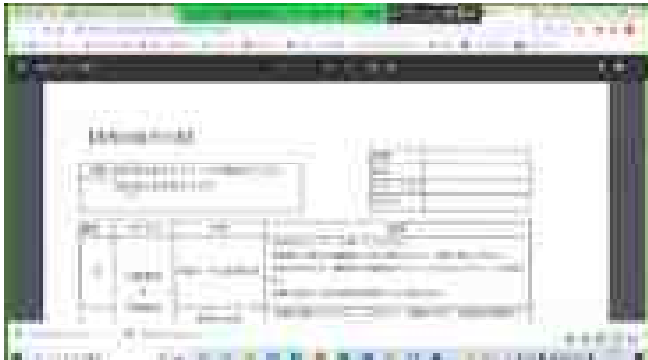
- ・開催にあたり、門真ネットの代表世話人株式会社出雲大坪代表より

残暑も厳しく、コロナ等経済に大きな打撃があり、社会体制も大変な状態になっております。部会長の市内企業を活発にしたいとの希望から始まり、皆様の熱意により本日を迎えました。また、参加企業の皆様による情報共有やビジネス交流ができ、活動も良くなってきています。この絆を活用し助け合い、協力して頑張りましょう。

- ・前回（第 36 回）の指摘事項改善状況について、北次株式会社から改善状況の報告がありました。

・主な改善点

- スケジュールを見える化して、早めの段取りに取り組む
- スケジュールボードで、白と黄のマグネットで今日のスケジュールを可視化
- 生産管理部が現場の確認をしながら、スケジュール調整を行う



- ・門真市より事務室の整理整頓について報告がありました。
- 定量について、入れておく個数も表示すること。
- 定位置についても、置くものを明示することと、ラフガイドなど使用し誰がおいても定位置になるようにすると尚良い。



・今回のモデル企業、大日運輸株式会社から今回の工程説明と、現場映像への参加者からの指摘がありました。

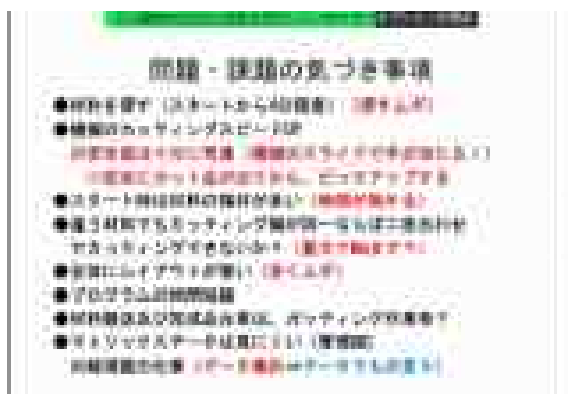
参加者からの主な意見

- カット後の材の持ち運びの距離が長い

- 材料を投入する段取りを変更して、機械の動作中に準備するとその時間が短縮される



- ・まとめとして、阿南部会長から次の指導をいただきました。
- 全体的なレイアウトを考えて、歩行時間を減らす。
- 付加価値を生んでいる作業（カッティング作業）に着目し、いかにその作業に集中させるかを考える。
- 完成品の寸法確認は標準作業とする。
- 何が原因で生産数が少なくなっているのかを明確にしないと改善は難しいので、グラフなど使用し見える化して、焦点を絞っていくなどしてほしい。



実用性の高い管理図をつくろう②

●管理図の作り方の基本

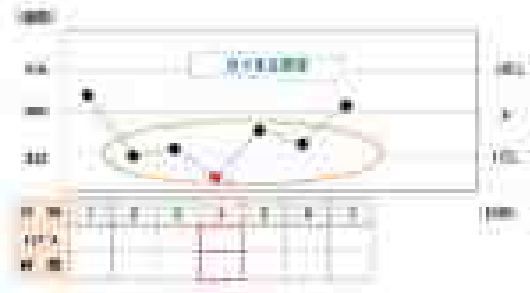


図1-1-1 管理図の作り方の基本

●データ収集・整理・分析・管理の4つのステップ

① データ収集 ② データ整理 ③ データ分析 ④ データ管理

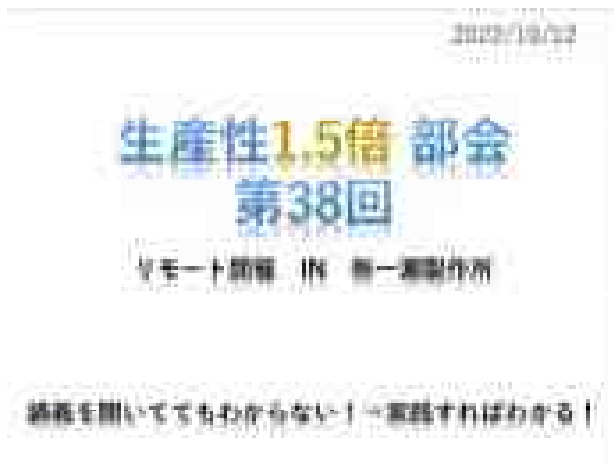
生産数の管理の道具は「管理図」で



日付	生産数	管理図
1/1	100	
1/2	110	
1/3	120	
1/4	130	
1/5	140	
1/6	150	
1/7	160	
1/8	170	
1/9	180	
1/10	190	
1/11	200	
1/12	210	
1/13	220	
1/14	230	
1/15	240	
1/16	250	
1/17	260	
1/18	270	
1/19	280	
1/20	290	
1/21	300	
1/22	310	
1/23	320	
1/24	330	
1/25	340	
1/26	350	
1/27	360	
1/28	370	
1/29	380	
1/30	390	
1/31	400	

生産性 1.5 倍部会 開催報告

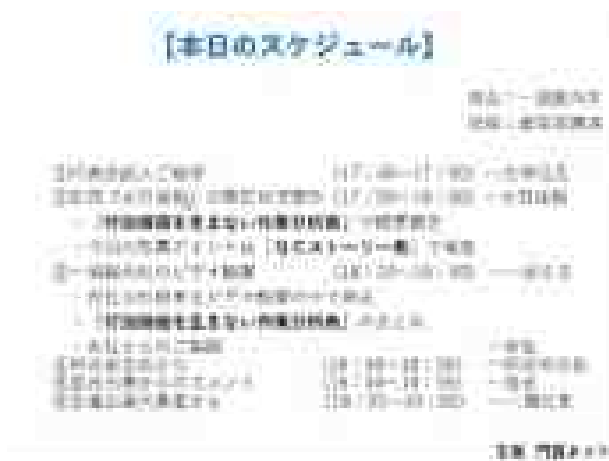
■第 38 回



日時：2022 年 10 月 12 日（月）17 時 45 分～19 時 10 分

場所：オンライン会議システムを使用して開催

参加者：27 名



●実施内容

- ・開催にあたり、門真ネットの代表世話人株式会社出雲大坪代表より

国内では統一教会、国葬の問題など大きな話題となっている。コロナも終息には至っていない現状であり、少子化による人手不足を背景とする、賃金上昇によるダイヤモンドプル型のインフレ圧力が強まる中、労働力不足が深刻であり、高い賃金上昇率、インフレ率、価格転嫁率となり高い物価上昇率となる。

国・企業・家計の債務は世界的に拡大しており、金利の上昇により債務者の返済負担が高まり、金融引き締めによるリスク資産の運営の見直しなど厳しい局面に向かう。

国外に目を向けると、ウクライナ情勢による西側諸国への資源供給の停止、国際市場が高騰し非常に高いインフレ率になる。資源価格上昇によるコストプッシュ型のインフレもあり、賃金より物価の上昇率が高い展開が予想される。

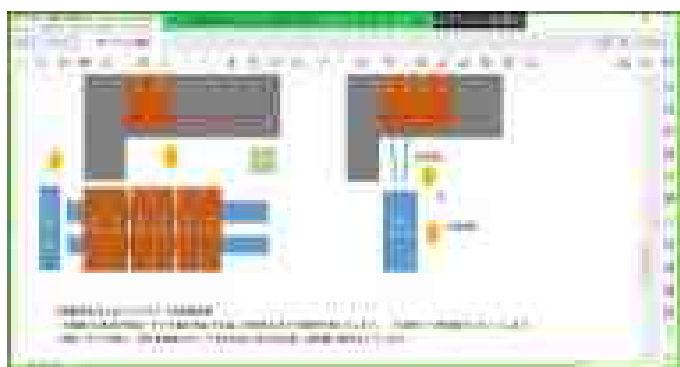
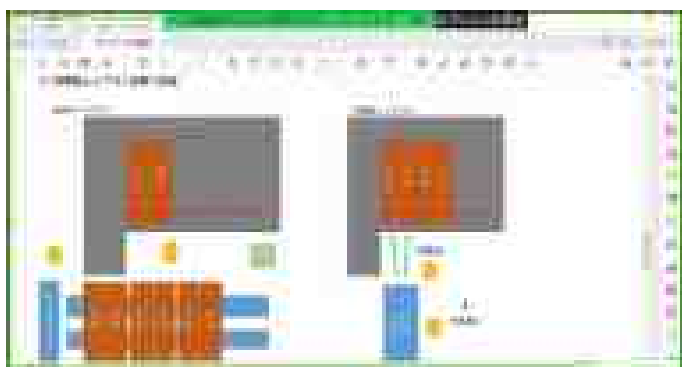
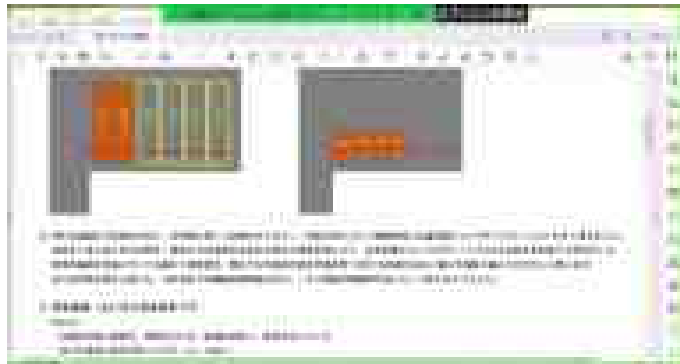
門真企業は規模の小さな企業が多くあり、個々の企業だけでは人材・資金・技術に限界があり、受注できる規模や技術レベルが制限される。業務を複数の企業が協力して受注し、分担、開発を進める仕組みを作ることによって、より大きな規模の業務や高度な開発事業の受注が可能になり、下請けからの脱却につながると考える。

皆様とともにより一層手をつなぎ、頑張って乗り切って行きましょう。

・前回（第 37 回）の指摘事項改善状況について、大日運輸株式会社から改善状況の報告がありました。

・主な改善点

- 標準サイズを先行して投入するなど、材料の投入方法を変更した。
- 投入する材料や時間を管理、最適化するために指揮者を配置した。
- 材料の置き場などのレイアウトについては、現在試行中。
- 上記改善により、約 12.5%の生産性向上を実現。



- 受領書入れの表示が汚れ等で見栄えが良くないために、更新し綺麗で分かりやすい表示にした。



・今回のモデル企業、株式会社一瀬製作所から今回の工程説明と、現場映像への参加者からの指摘がありました。

参加者からの主な意見

- 検品やバリ取り中に機械が停止しているので、その間に他のワークを加工できないのか。
- テーブルにメモリをつけておけば、加工後の寸法計測がスムーズに行なえるのではないかな。
- 完成品の上でバリ取り等を行っているようなので、完成品置き場を設ければよいのではないかな。



・まとめとして、阿南部会長から次の指導をいただきました。

クランプ位置の変更やツール交換時など非常停止スイッチを押すといった、従業員の安全・安心に配慮した作業をする。

材料が台車や机等からはみ出さないように工夫する。

顧客の安全・安心や、何が起こるか予測しながら品質管理を行う。

一方通行の流れを考えて、工具や完成品置き場の配置を考える。

